

令和6年度指定管理者モニタリング評価表

| | | | |
|--------|--------------------------------|------|----------------|
| 施設名 | 羽咋市立千里浜児童センター | 所在地 | 羽咋市千里浜町タ118番地2 |
| 指定管理者 | 学校法人羽咋白百合学院 | | |
| 住所 | 羽咋市松ヶ下町松ヶ下30-2 | 選定方法 | 公募 |
| 指定期間 | 令和6年4月1日 ~ 令和9年3月31日 | | |
| 指定管理料 | 8,200千円（令和6年度決算額） | | |
| 評価担当課 | こども課 | | |
| 年度重点目標 | 誰でも利用できる施設として周知し、さらなる利用者の増加を図る | | |

| 評価項目 | 評価する内容の詳細 | 評価 | | 確認方法 | 備考 |
|---|---|----|----|------|--|
| | | 中間 | 年間 | | |
| 1 職員配置などの実施体制 | 仕様書・事業計画書どおりの人員配置がなされているか。 | A | A | 現地 | .常時2人体制、3人でローテーション |
| | 事業計画書に則した職員研修が実施されているか。 | A | A | 現地 | 実施されている(放課後児童クラブ支援員研修など) |
| | 指定管理業務の全部、又は主たる業務を再委託していないか。(届出済みの業務委託部分は除く) | A | A | 現地 | していない |
| 2 施設、設備及び備品の維持管理の状況 | 仕様書等に基づき適正に維持管理業務が実施されているか。 | A | A | 現地 | 実施されている |
| | 整理整頓・清掃がなされており、植栽等についても美観を損なっていないか。 | A | A | 現地 | 適正に管理されている 草刈 年4回程度(シルバー人材センター) |
| | 法定保守点検について、点検内容、時期等が法令基準に基づき実施されているか。 | A | A | 現地 | R6年9月26日、令和7年3月17日消防設備点検実施 |
| | 保守点検において、異常が認められていた場合、また、修繕が必要な箇所が見つかった場合、適切な処置が実施されたか。 | A | A | 現地 | 毎月職員による点検実施 |
| | 備品等に過不足がなく、適正に管理されているか。 | A | A | 現地 | 適正に管理されている(備品台帳確認) |
| 3 サービス向上への取組状況 (アンケート調査による意見及び対応は項目9に) | ホームページなどで積極的に情報提供が行われているか。 | A | A | 現地 | 毎月広報と市HPに行事を掲載 公民館、保育所、商業施設等にチラシを配布 |
| | 特定の利用者を優遇したり、法令に基づく手続を経ることなく、利用を制限している事例はないか。 | A | A | 現地 | 該当事例なし |
| | 利用者に対して満足度について調査(アンケート・意見箱の設置等)を行ったか。 | A | A | 現地 | 玄関に意見箱を設置しているほか、イベント時にアンケートを実施している |
| | 苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。 | A | A | 現地 | 適正に対処している |
| 4 防犯・防災対策の取組状況 | 緊急時の連絡体制は整っているか。避難訓練等は実施されているか。 | A | A | 現地 | 月1回避難訓練・年2回総合訓練を実施 (不審者、火災、地震、津波など)、緊急連絡網作成済 R6年3月に安全計画策定済 |
| | リスクに応じた保険等に加入しているか。 | A | A | 現地 | 児童安全共済/児童厚生員共済 |

| 評価項目 | 評価する内容の詳細 | 評 価 | | 確認方法 | 備 考 | |
|------|----------------|---|------|------|-------|---|
| | | 中間 | 年間 | | | |
| 5 | 個人情報保護の措置状況 | 個人情報とは適正に管理されているか | A | A | 現地 | 鍵付きの書庫に保管している |
| 6 | 経理の執行管理状況 | 団体のその他の事業との区分を明確にし、適正に経理処理が実施されているか。 | A | A | 現地 | 実施されている |
| | | 収支計画書と大きな隔たりはないか。ある場合は、その原因は何か。 | A | A | 現地 | 計画どおり |
| | | 料金等の収入が適正に得られているか。著しい増減がある場合は、その原因は何か。 | - | - | - | |
| 7 | 施設利用状況 | 施設の利用が十分に行われているか。利用者数、施設稼働率等に著しい増減がある場合は、その原因は何か。 | S | A | 現地 | 利用者数は前年度より12%減少。直近3年平均より2%増。屋内公園があるLAKUNAIはくいがオープンしたことが一つの原因と推測される。 |
| 8 | 市への報告体制の確保 | 月例報告・実績報告・その他必要な報告が適切に提出されているか。 | A | A | 現地 | 毎月遅滞なく報告 |
| 9 | アンケート調査意見及び対応 | 意見箱を玄関に設置しているほか、イベント時に随時アンケートを実施。 | | | | |
| 10 | 今後、検討・調整が必要な事項 | 利用者の増加を図るため、イベント企画や市内の児童福祉施設との連携、広報活動等を推進する。不登校児の居場所づくりの推進を継続して実施していく。令和5年度好評であった乳幼児向けイベントについて、新たに企画する。 | | | | |
| 11 | 今後の管理方針 | 子どもたちが主体的にやりたいことを企画・実践するクラブ活動を行ったり、地域の子どもたちの居場所づくりについて意欲的に考えるなど、よりよい運営に努めている。民間の活力を生かし、今後も指定管理が適当であると考えている。 | | | | |
| 総合評価 | 中間評価 | | 年間評価 | | 令和5年度 | 令和4年度 |
| | A | | A | | A | A |

